

# 西小山街づくりニュース

第21号

令和2年  
3月発行

～災害に強く、賑わいや潤いのある街を目指して～

Topics!!

- ▶ 西小山街づくり整備計画の進め方について
- ▶ 整備計画における整備プログラムの確認

コラム 西小山雑記帳 『西小山街づくり協議会』初期の活動を振り返り！

## 西小山街づくり整備計画の進め方について

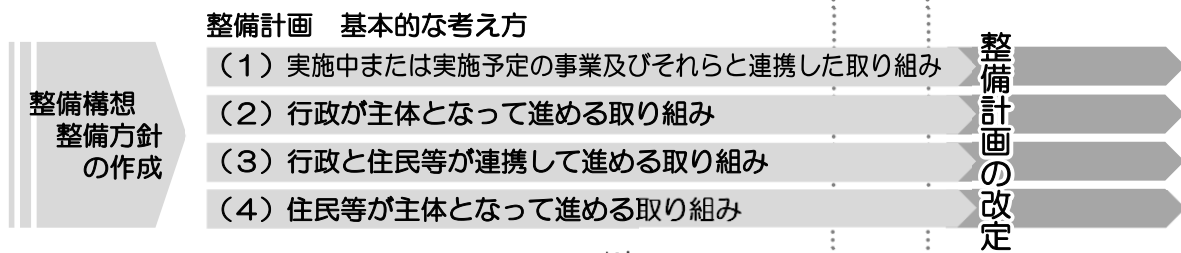
平成26年3月に『西小山街づくり整備計画』が策定され、西小山駅周辺地区における分野別の事業内容が整備計画としてまとめられています。整備計画では、地域住民・商店街・事業者・行政等が連携・協力し、街づくりに取り組むこととなっています。整備計画で定める各取り組みについては、目標年次である平成33年（令和3年）までに検討を進めるか、着手することとなっています。

来年度の協議会では、計画内容の進捗状況の確認や計画の見直しを行っていく予定です。また、計画内容の改定を行う場合には、より多くの皆さんからご意見をいただけるような場を設ける予定です。

みなさんのご意見を計画内容の見直しにつなげていきます。協議会に是非ご参加ください！

### 整備計画を改定する場合のスケジュール（イメージ）

H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32 H33 H34 H35  
R1 R2 R3 R4 R5



※具体的な取り組みの内容は中面をご覧ください

# 西小山街づくり整備計画における整備プログラムの確認

街づくり整備計画は、整備構想で示した地区の将来像の実現を目指し、整備方針で設定された街づくりの進め方に基づいて、4つの分野別に具体的な取り組み内容とスケジュールが示されています。



年次別の取り組みの計画や具体的なアクションプランが示されている

## ～4つの分野別整備計画～

1. 安全・安心で災害に強い市街地の形成
2. 安心して暮らし続けられる住環境の形成
3. 地域の魅力を高める潤いの創出
4. 賑わいのある商店街・駅前形成

- ① 分野別の具体的な整備プログラム の内容と
- ② 整備計画に基づくこれまでの取り組み
- ③ 整備を促進できる支援策 ご紹介！

### ① 分野別の具体的な整備プログラム

行政と住民等が連携して進める取り組み  
住民等が主体となって進める取り組み から抜粋

■ハード事業 ●ソフト事業

#### 1. 安全・安心で災害に強い市街地の形成

- 民有地のみどりの保全・創出による雨水流出抑制の推進
- 民間施設における雨水流出抑制の推進
- 道路状空間の整備に向けた検討
- 地域の活動による防災・防犯性の向上
  - ① 防災訓練の実施

#### 2. 安心して暮らし続けられる住環境の形成

- 生活支援機能確保の検討
- 補助 46 号線沿道における一体的な地域コミュニティ維持、形成

#### 3. 地域の魅力を高める潤いの創出

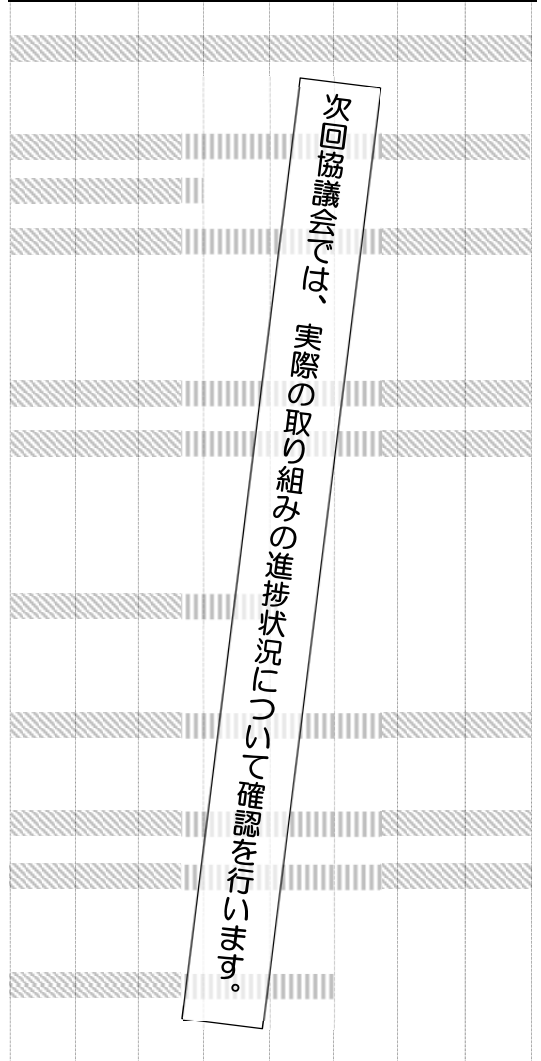
- 地域の緑化ルール検討の推進

#### 4. 賑わいのある商店街・駅前の形成

- ● 道路状空間の整備に合わせた買い物がしやすい歩行環境の検討
- 道路状空間の整備等に合わせた無電柱化の検討
- 土地の有効活用に合わせて賑わい創出の検討
  - ① 文化・商業施設等
  - ② 賑わいを創造する新機能等
- 地域の実態に沿ったルールの検討（商店街）
  - ① 商品のせり出し禁止
  - ② 自転車利用など

スケジュール（平成年度）

26 27 28 29 30 31 32 33



次回協議会では、実際の取り組みの進捗状況について確認を行います。

## イチコラム

### 街づくりの方針を支える4つの軸

左の図は、西小山街づくりニュース3号（平成22年9月発行）に登場する、西小山における街づくりの方針を示した図です。基盤軸、居住軸、賑わい軸、潤い軸の4つの軸が街づくりの方針を支えることを表しています。整備計画における4つの分野別整備プログラムは、この方針に基づいております。

ニュース1号では方針はまだ定まっておらず、右の図の新芽のイラストで登場しております。



## ② 整備計画に基づくこれまでの取り組み

### ●地区計画の策定

西小山駅前地区／原町一丁目・洗足一丁目地区

現在の街の雰囲気大切にしながら、災害に強く、暮らしやすい、賑わいのある街の実現を目指すために、平成27年に2つの地区計画(まちづくりのルール)を策定しました。



### ●地域の実態を踏まえた街づくりルールの作成

西小山地区 街づくりルール (ソフト面)

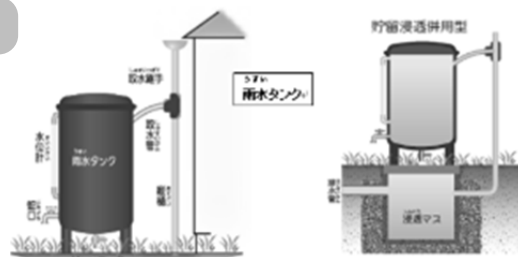
街の魅力を高めていくため、みんなで協力して進めるソフト面のルールを平成29年に作成しました。

## ③ 整備を促進できる支援策

### ▶雨水流出抑制施設等

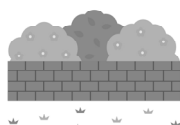
(浸透ます、浸透トレンチ、雨水タンク) の助成

目黒区では総合的な治水対策の一環として流域全体の治水安全度を向上させるため、個人が所有する住宅等で雨水浸透施設の整備を行う場合は、工事費用の一部の助成を行っております。



### ▶みどりのまちなみ助成

接道部(道路沿い)緑化、壁面緑化などの助成制度を設けており、住民の取り組みを区が継続的に支援(助成)しています。



向原・原町住区は緑被率が低く、緑化重点地区として緑化の推進を図る地域とされています。

緑被率上位5町丁目	
1. 駒場2丁目	42.7%
2. 駒場3丁目	41.7%
3. 駒場4丁目	40.3%
4. 青葉台2丁目	35.7%
5. 下目黒5丁目	31.5%

緑被率下位5町丁目	
1. 目黒本町3丁目	5.2%
2. 目黒本町5丁目	5.8%
3. 原町1丁目	7.2%
4. 中央町1丁目	7.5%
5. 鷹番3丁目	7.5%

「目黒区のみどりー2014(平成26)年度みどりの実態調査報告書一より

これまでの取り組みや、支援策を踏まえ、整備プログラムの事業を具体化していくための施策を協議会で話し合っています。協議会へのおみなさまのご参加をおまちしております！

# 街づくり協議会の参加者を募集しています！

西小山街づくり協議会は、災害に強く賑わいと潤いのある街づくりを住民全体で進めるために設立した団体です。原町一丁目の1番から19番地内で、土地・建物を所有している方、生活している方、事業を営まれている方などなたでも参加可能です。協議会では、地域の情報交換など通じ、街を魅力的にするための議論を重ねています。お気軽にご参加ください！

※街づくり協議会は委員制で運営しています。新たに委員として参加を希望される方は、下記事務局まで事前連絡をお願いします。



## コラム 西小山雑記帳 - 3 -

西小山のまちづくりに関する人・モノ・出来事をご紹介します！

### 『西小山街づくり協議会』初期の活動を振り返り！

平成21年に立ち上げられた西小山街づくり協議会の活動を振り返ります。平成18年に東急目黒線の地下化工事が終わり、平成20年には西小山駅の建替えがあるなど、当時は駅周辺での街づくりの動きが活発化したタイミングでもありました。「西小山街づくり整備構想」の策定を目標に本格的な組織としてスタートしています。設立当初の協議会活動は、専門部会ごとに開催され、基盤（道路等）、居住（住宅）、賑わい（商業等）、潤いの4部会ごとに詳細な検討が進められていました。また、賑わいのある商店街や土地区画整理事業による街づくりを行う先進地区への事例見学会なども行っておりました。



仙川駅周辺を見学

### 西小山街づくり協議会事務局

街づくり協議会に関することや、街づくりに関する疑問、ご意見等ありましたら、事務局までご連絡ください。

(西小山街づくり協議会 事務局)  
目黒区 街づくり推進部 木密地域整備課  
担当 内田、関根  
電話 03-5722-9672 (直通)  
FAX 03-5722-9239  
E-Mail nishikoyama-kai@city.meguro.tokyo.jp

